

日本の若年層の自殺率が
先進国で一番高い率です

若い人たちに自殺の現状を
伝えたい！

お声が掛ければ
出向いていきます

問い合わせ

事務局：電話 011-251-6464

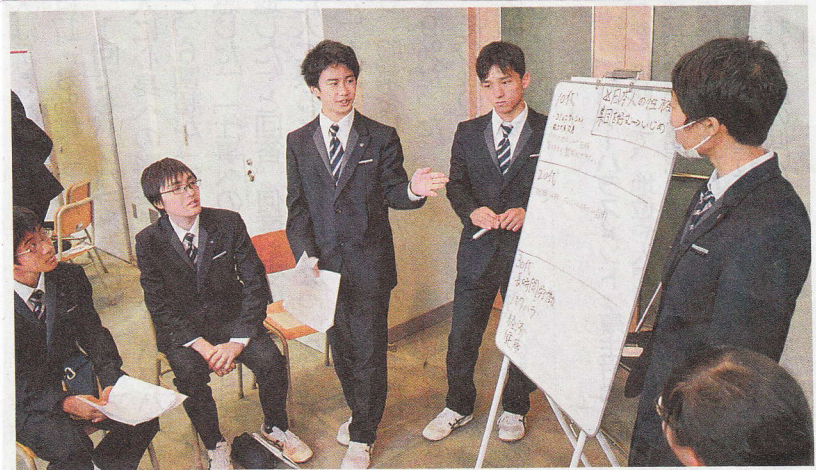
FAX 011-221-9095

内容は・・・

- いのちの尊さ、いのちの電話について
 - 歴史と設立について
 - 日本における自殺の現状(若年層の死因
など)について
- ※内容は調整可能です

一人でも良いから、悩みを話せる友人を作って！

命を絶たせない できる支援は 札幌国際情報高で特別授業



2017年(平成29年)5月1日(月曜日)

北海道新聞(夕刊)

若年層の自殺が多い要因について考える札幌国際情報高の生徒たち

本明事務局長(63)が講師を務めた。杉本さんは4月28日の授業で、日本では10〜30代の死因の1位が自殺であることを紹介した。

生徒は8グループに分かれ、若者の自殺が多い要因を考え、予防策を議論した。若年層の自殺の背景について「いじめ」「進学や就職による環境の変化」「長時間労働やハラスメントといった社会全体の問題」などの意見が挙がった。

杉本さんは「誰しも、何かしらの挫折や困難を経験する。1人でもいいから悩みを話せる友人をつくってほしい」と呼びかけた。

坂口楓馬さん(16)は「いじめは悪いことだという認識を、あらためて皆で深めていかなければと思った」と話した。

若者の自殺について考える特別授業が、札幌市北区の札幌国際情報高で開かれた。普通科の2年生80人が自分たちのできる支援のあり方について話し合った。
(坂本有香)

自殺防止のため、悩みを抱える人の電話相談に
応じる社会福祉法人「北海道いのちの電話」(札幌)の杉